

旧本庁舎等跡地活用に関する 市民ワークショップ



令和3年6月

1 本日のワークショップの進め方

本日のテーマ：跡地の活用策についてみんなで話し合おう

結果は、夏以降実施予定の市民アンケートの選択肢に活用

時間（目安）	実施事項
60分前後	<ol style="list-style-type: none">1.自己紹介 ※簡単に2. 5つの機能について活用策を考えよう3. 話し合い、活用策を絞り込もう



2 テーブルワーク（約60分）

（1）自己紹介

- 名前、住所（お住いの地区）など、簡単に（一人5～10秒程度で）

（2）昨年度市民アンケート調査等で絞った5つの機能について、具体的な活用策を考えよう

5つの機能	活用策の例
A 教育・学習・芸術・文化	カルチャーセンター、専門学校、図書館、美術館 音楽ホール、多目的ホール など
B 医療・福祉・健康増進	病院、クリニック、保育所、スポーツジム など
C 憩いの場・コミュニティ	公民館、コミュニティセンター 自由に出入りできる屋内ペース など
D 娯楽・レジャー	映画館、プラネタリウム など
E オープンスペース	公園、緑地、広場 など

- 災害時に市民の避難施設等、防災・減災施設として活用することを前提とし、**平常時の活用策**について話し合ってください

2 テーブルワーク（約60分）

【跡地に必要と思う機能と活用策は何ですか】各自考えよう（30分）

- 跡地に必要な機能（メインとなる機能）を1つ選んで、該当する機能欄に●シールを貼ってください（1人1つ）
 - サブとなる機能が必要な場合は、該当する機能欄に●シールを塗布してください（1人1つまで）
 - シールを貼った機能について、具体的な活用策とその理由を、付箋に記入してください（付箋は1人4枚です。赤と青を併せて最大4つまで活用策を記入してください）
 - ※ 付箋は、ご自分が●●のシールを貼った機能についてのみご記入ください
 - 1枚に1つの活用策とその理由を記入してください
 - 順番に発表しながら、模造紙の該当欄に貼ってください（又はスタッフに渡してください）
- ※スタッフはサブの付箋を区別できるように、マーキングすること●

【アウトプットのイメージ】

機能	活用策の例	跡地に必要と思う活用策 (理由、問題・困っていることなど)
A 教育・学習・芸術・文化	カルチャーセンター、 専門学校、図書館、 美術館、音楽ホール、 多目的ホールなど	
B 医療・福祉・健康増進	病院、クリニック、 保育所 スポーツジムなど	
C 憩いの場・コミュニティ	公民館、コミュニティセンター、自由 に入出りできる屋内 ペースなど	
D 娯楽・レジャー	映画館、プラネタリウムなど	
E オープンスペース	公園、緑地、広場など	

サブ機能の活用策

2 テーブルワーク（約60分）

（3）話し合い、活用策を絞り込もう（30分）

- 先の結果を踏まえ、みんなで話し合い、活用策をまとめてください。

跡地に必要な機能	活用策のまとめ（提案）
◎メインの機能：1つ △サブ的な機能（必要に応じて1つ）	◎（メインの機能）を充実（振興）するために、 跡地を☆☆（主な活用策）を中心に、 ◆◆や○○（関連する活用策）として活用します

- 必要に応じて図面を活用し、跡地の規模（約8,500㎡）・形状等を踏まえながら整備イメージについて話し合いましょう
- 結果を模造紙に記入しよう
- みんなで話し合い、2案程度に絞り込みましょう